

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AD47961L・AD47963L・AD47969L GD48539L・GD48541L	AC100V	0.20A	9.2W	LED
AD47962L・AD47964L・AD47970L GD48540L・GD48542L		0.11A	6.0W	

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

このような場所には取付けないでください。

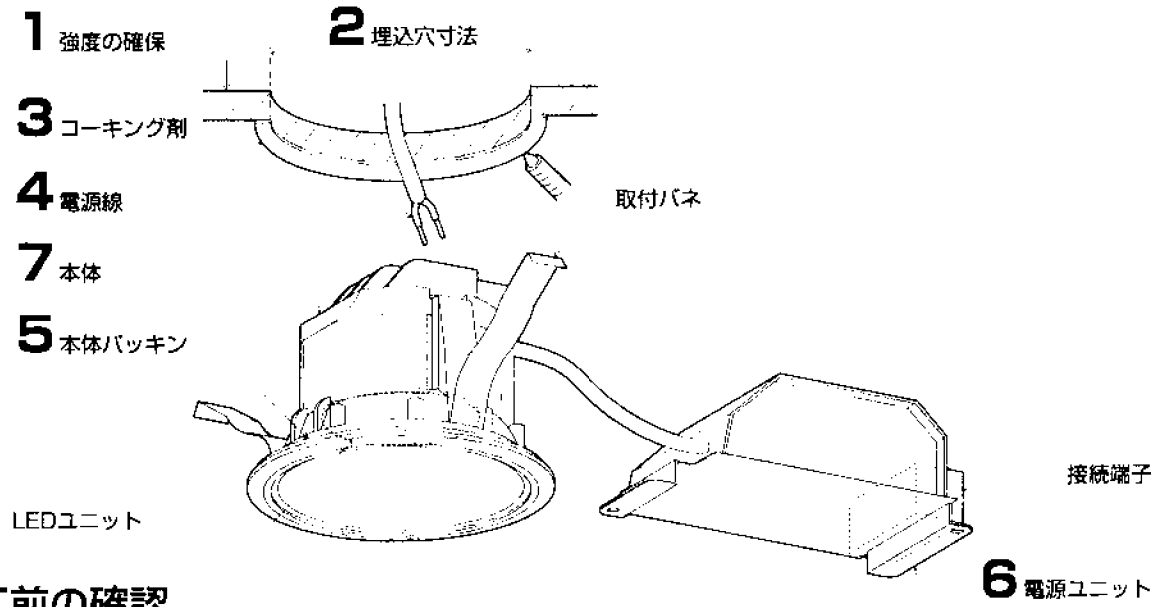
傾斜天井

壁面

禁止

55°を超える天井

※配光は傾斜天井対応ではありません。



1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

3 取付面が凹凸のある天井の場合

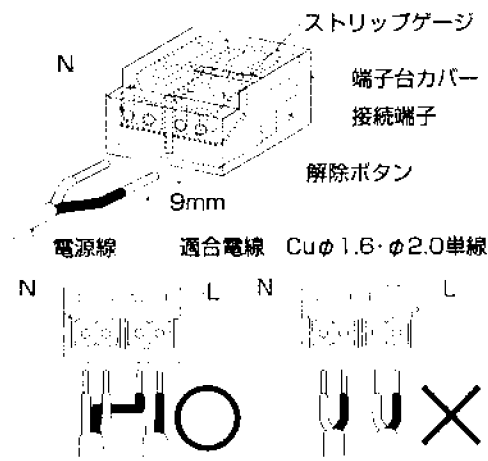
凹凸のある天井や天井材の合わせ目があると気密性が保たれません。コーキング剤で天井面を平面にしてください。

4 電源線を接続する

右図のように電源線の被覆をむき、端子台カバーの上から電源線を接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は器具から離して施工する。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り総容量2A)
外す時は解除ボタンを押しながら、電源線を抜く。

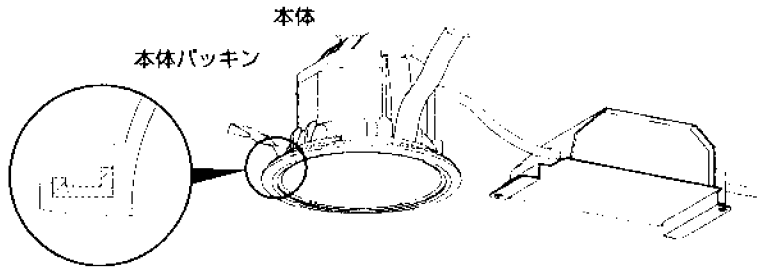
△警告 電源の接続は確実に行ってください。
端子台カバーを外さずに電源線を接続してください。接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

埋込穴寸法	天井材厚
$\phi 100^{+2}_{-0}$	5~25mm



5 本体パッキンを取付ける

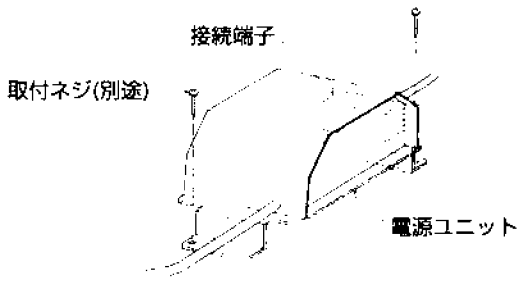
本体パッキンを本体に確実に取付ける。
※本体パッキンが外れていると気密性が損なわれます。



6 電源ユニットを設置する

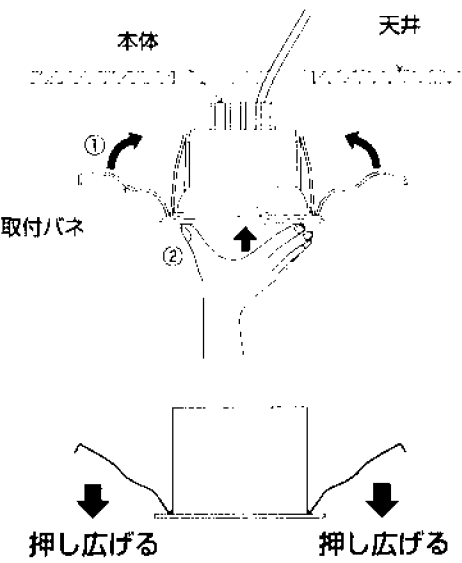
電源ユニットが横転・逆転しないように設置する。

＜傾斜天井に取付ける場合＞
接続端子を傾斜方向下側にして取付ける。
※配光は傾斜天井対応ではありません。
※傾斜角度は55°までにしてください。



7 本体を取付ける

取付バネを矢印の方向に押さえ、本体を埋込穴へ入れ、押し上げる。

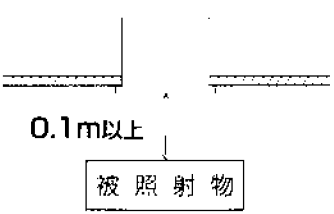


※天井材厚が薄い場合、天井との間にすきまが空くことがありますので、この場合は一度バネを押し広げてから埋込穴に挿入してください。

8 点灯の確認を行なう

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。



❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。
- 当社指定のライトコントローラ(別売)をご使用ください。チラツキ・誤作動の原因になります。